

ボラまち

11



MAR 2022

中央区ボランティア・市民活動センターだより

ともに生きる地域を目指して — 日如山小学校の総合学習 —

日如山小学校では5年生になると総合学習で「福祉」を学びます。1月末、株式会社bauhausの肥田野正明さんが、障がいのある人とともに暮らす社会を実現するための取り組み・ソーシャルビジネス（社会課題を解決する事業）についてお話ししてくれました。



肥田野正明さん
株式会社bauhaus代表取締役

障がいのある方の作品をレンタルし、街をまるごと美術館にする「まちごと美術館」をはじめ、障がい者就労体験や公共空間を使ったアクティビティなど、多様な人がみんなと一緒に作り楽しむ活動を通して共生社会の実現に取り組んでいます。

当日、肥田野さんは作品を4つ抱えて日如山小学校にやってきました。アートやダンス、イベント等を通して障がいのある人の力を世の中に送り出す仕組みを、たくさんの写真スライドで紹介しました。「まちごと美術館」は、事務所にかざっていた1枚の障がい者アートがコミュニケーションのきっかけになったという、肥田野さん自身の経験から生まれた事業です。取り組みを取材したテレビ番組では、障がいのある作家たちの制作風景や、絵を見た人が驚いたり喜んだりしてくれることが作品づくりの糧になっていること、そのおかげで活き活きと暮らせるようになったことなどが紹介されていました。



新潟市観光循環バス
日如山小学校区も走ります

2016年に古町の港すしからスタートしたまちごと美術館。取り組みに賛同する企業や団体は新潟駅、原信、DEKKY401、しもまち循環バスなどの他、モスバーガー東京・原宿店まで広がっています。



しゅんすけ作
集い畑〜みのさまファーム〜

作家：しゅんすけさんの絵の世界では、杖をついている人も包帯をしている人も盲導犬と一緒にいる人も、みんな笑顔です。

作品を間近で見た子どもたちから、「すごい！細かい！」「こんな絵が描けてとてもすごいと思ったので、そのことを作家さんに伝えてください。これからもがんばってほしいです。」と声が上がります。「必ず伝えます！」と応える肥田野さん。作家に思いを届けるために行動した子どもたちの姿に、心が温くなりました。肥田野さんからの「ともに生きる」というメッセージは、しっかりと子どもたちに届いたようです。

多様な人たちとともに生きることで社会が豊かに続いていくこと、それはSDGsにつながっていることを学んだ子どもたち。これからの授業では、地域の一員としてどんな社会の形ならそれが実現できるのかを考えて行きます。



まちごと
美術館



株式会社
bauhaus



みほ
身歩's アカデミー
秘密の隠れテク



性別も年齢も関係ない！誰でも印象がアップする身だしなみのポイントをご紹介します。
【協力】出張メイク身歩さん



Vol.6 温冷パワーですっきり！むくみ足は入浴タイムに血流アップ

新しいライフスタイルによって食生活の変化や運動不足を感じている方も多いはず…足のむくみは気になっていませんか？

足のむくみの解消には、ひざ下の温冷浴をおすすめします。熱いお湯と冷たい水を交互に浴びることで、自律神経が整い血行の改善につながります。日常的に行えば冷えも解消されますよ。

- ① 熱いお湯をひざ下にかけます。お湯の温度は熱いと感じるギリギリの42～43℃くらいが目安です。
- ② つま先からひざにかけて冷水をかけます。交互に5回繰り返しましょう。





食べて支える S D G s



テレビや雑誌で取り上げられているおしゃれでおいしいお店。その魅力的な商品や空間は、多様な人たちが支えています。それぞれが個性や特性を活かし、苦手なことを補い合いながら一緒に働くことは、まさに持続可能な社会をつくる＝SDGs な取り組みではないでしょうか。思いのこもった商品は自分で食べても、誰かに送っても、幸せを感じられることまちがいないです♡

くおん 久遠チョコレート

就労継続支援B型/NPO法人あおぞら



歴史ある上古町商店街の中で、障がいのある人たちがショコラティエとして働いています。チョコレートのおしゃれでかわいいラッピングも、お店で働くメンバーが行っています。手間ひまと愛情をかけて作ったピュアチョコレートは、高級感があり特別な贈り物にもぴったりです。

古町通 3 番町 557-3
営業時間：10:30～18:00
定休日：火曜日



はちまん 八幡餃子

就労継続支援A型/らいふあかり



らいふあかりの知的・精神・身体障がいを持つメンバーが、八幡餃子の商品の補充、店舗の清掃と除菌、ポップ作成や SNS 投稿などの広報活動を行っています。白山駅前店、東区中山店を含め、1 日 1 回必ず清掃と在庫の補充をしてくれているので、安心してご購入ができます。

古町通 5 番町 610(古町店)
営業時間：24 時間営業



パンも大谷

就労移行支援・就労継続支援A型
社会福祉法人大谷ゆめみらい



障がいのある人もない人も一緒に働く「はんこの大谷」が運営する、「社会福祉法人大谷ゆめみらい」が立ち上げたお店。障がいを持つメンバーと一緒に、地場産の野菜を使ったおいしいパンを作っています。人の循環、食の循環を大切にしながら、地域の方たちの日常によりそうパン屋さんです。

弁天 2-3-18
営業時間：8:30～14:30
(なくなり次第終了)
定休日：土日祝



3つの事業所は、新潟駅～万代～古町を結ぶ“にいがた2km”の中にあります。再開発では、新潟で暮らす人も県外から訪れる人も、このエリアでより充実した時間を過ごせるようなまちづくりが進んでいくそうです。

うれしいご報告をいただきました！

月に1度のボランティアのつどい Nanmo&元気力アップ・サポーター応援事業の活動の中で、社会福祉法人 新潟しなの福祉会 あどばんす様よりご依頼いただき、ハサミと手作業で古布を成形したものをお届けしています。少しずつコツコツ活動していることにうれしい言葉をいただきました。

定期的に集まらない、直接伺って活動できないコロナ禍に、直接ではない施設との新しいつながりづくりができました。

ボランティアのつどい Nanmo&元気力アップ・サポーターのみなさま、あらためましてありがとうございます。

ありがとうございます！

中央区社会福祉協議会様からご紹介いただき、ボランティアの Nanmo 様と元気力アップ応援団の皆様から、ウエスづくりをしていただきました。
お菓子作りや喫茶店で使う器具や食器の汚れ落としにとても重宝します。
ありがとうございました。



あどばんす通信第 45 号抜粋

令和4年度

ボランティア登録・ボランティア活動保険のご案内

令和4年度のボランティアグループ・個人の登録及びボランティア保険の加入は、中央区ボランティア・市民活動センター、新潟市社会福祉協議会 地域福祉課(中央区八千代 1-3-1 総合福祉会館 1F)で受付ができます。

ボランティア活動保険に、特定感染症重点プランが追加されました。万が一の備えにご検討ください。

加入プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
年間保険料	350 円	500 円	550 円

中央区ボランティア・市民活動センター

〒951-8062

新潟市中央区西堀前通 6 番町 909 Co-C.G.ビル 3 階

Tel : 025-210-8730 Fax : 025-210-8722

Mail : va-chuouku@syakyo-niigatacity.or.jp

※お車で越えの際は、市営西堀地下駐車場をご利用ください。駐車券をお渡しします。

【開所時間】 月曜日～金曜日 8:30～17:15 (土・日・祝、年末年始を除く)

ボランティア保険・ボランティア登録のお手続きはこちら★



▶ Access:

